

事業番号	08 04 31	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜伝染病予防事業			担当課	部局	農政部	
				課・室	園芸畜産課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染病の侵入及びまん延を防止し畜産物を安定的に供給するとともに、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫体制を強化し、住民の人獣共通感染症に対する不安を解消し、安全安心を確保する。					
現状	○国際化の進展等により重要伝染病が海外から侵入するリスクが高まっている。 ○高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)や口蹄疫(FMD)等家畜伝染病の発生予防・まん延防止を図るため、全農家の衛生管理状況を定期的に把握することが重要である。 ○家畜伝染病の発生及びまん延を防止するため、家畜伝染病予防法により県が実施しなければならない防疫対策が定められている。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法				
事業内容	① 成果目標(H26) 監視伝染病の検査を実施し、当該疾病を摘発する。 農場を巡回し、飼養衛生管理基準の遵守を徹底する。 結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数 16,346頭 ・鳥インフルエンザモニタリング検査数 2,270羽 ・腐蛆病検査数 16,900群 ・農場巡回戸数 1,281戸					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26実施内容	H26		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	監視伝染病の検査、農場巡回	直接	家畜伝染病予防法に基づく定期検査、家畜の伝染病発生防止対策の指導・農家巡回	26,737	-2,826	23,911
合計			26,737	-2,826	23,911	
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26補正後	
	前年度繰越					
	当初予算	24,790	30,093	36,441	26,737	
	補正予算	0	0	-2,190	-2,826	
	合計(A)	24,790	30,093	34,251	23,911	
	国庫支出金	13,736	17,901	24,043	14,265	
	県債	0	0	0	0	
その他(手数料)	10,676	10,676	9,830	9,268		
一般財源	378	1,516	378	378		
決算額(B)	24,740	27,749	33,500			
概算人件費	職員数(人)	23.00	23.00	23.00	23.00	
概算人件費(C)	189,934	189,934	189,934	189,934		
概算事業費(B(A)+C)	214,674	217,683	223,434	213,845		
要求からの主な変更点	要求どおり					

項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数	18,775頭	16,346頭			
鳥インフルエンザモニタリング検査数	2,290羽	2,270羽			
腐蛆病検査群数	16,900群	16,900群			
農場巡回戸数	1,240戸	1,281戸			